

# 進路だより

群馬県立渋川特別支援学校  
令和4年9月16日 発行

## 保護者向け進路ガイダンス①を実施しました

9月2日(金) 障害者就業・生活支援センター吾妻 所長 根岸 稔 様を講師にお招きし、保護者向け進路ガイダンス①を実施しました。講演のテーマは、『卒業後の困難事例、そのために今やっておくべきこと』でした。約40名という多くの保護者の方に参加いただきました。ありがとうございました。講演の内容について、簡単にまとめたもの掲載します。

### ○ 障害者就業・生活支援センターとは

障害のある方の仕事や生活をサポートする事業。

- ・ 仕事を探している方 → ハローワークや面接に同行して就職の手助けをする。
- ・ すでに働いている方の職場での悩み → 職場訪問をし、一緒に解決策を考える。
- ・ 休日の過ごし方を充実させたい。 → 定期的に余暇活動を実施。
- ・ 一人暮らしをしてみたい。 → アパート探しなどのお手伝い。

### ○ 支援ケース

- ・ 親離れ子離れができない、男女交際によるトラブル、現金の搾取など、様々な支援ケースの紹介。
- ・ どの方も、様々な支援を受けながら、地域の中で生活している。

### ○ 『知的障害者』に対する考え方の変化 自立に向けて、指導訓練が必要な人たち



### 支援を必要とする人たち



### ○ 『自立』に対する考え方の変化 経済的自立(一般就労) 自分で何でもできるように。



地域の中で、あらゆる支援を受けながら生活する。  
自分のことは自分で選択し、自分で決定する。



### ○ 参加した方の声(一部抜粋)

- ・ 支援センターの役割を詳しく説明していただいたので、今回初めて知ることもありよく理解できました。今は支援する方向だというのが印象に残りました。
- ・ 地域で生きていく為には掃除、洗濯、料理(簡単な)などを今からお手伝いでなるべくできるようにするなど納得するお話もありましたが、結局何を準備したりするのかわかりづらかったです。
- ・ 福祉サービスと制度はそれぞれの内容はある程度理解していましたが、今回具体的な支援ケースと合わせての説明で卒業後、就職などイメージがもちやすかったです。本人が年をとってからの生活については、心配も大きいですが、自立とはどういうことか改めて考えることができました。